

がけ・よう壁安全対策の対応状況について

1 対応状況

- 危険ながけ・よう壁の所有者に対して、文書通知や個別相談などの啓発活動に取り組んでいる。対応状況については、下表のとおりである。

危険度	啓発文書通知	相談件数※	現場調査件数※
大 (改善が必要)	178件 令和元年6月	17件	7件
中 (維持管理が必要)	569件 平成31年2月	4件	4件

※各件数は、今年度4月から7月末までに対応した新規件数である。

2 土砂災害警戒区域との関連性

危険度	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)	推移 (累計)
大 (改善が必要)	14件	4件	19件(指定) 18件(現在)
中 (維持管理が必要)	31件	13件	44件(指定) 44件(現在)

3 助成制度の活用状況

- 平成21年度から助成金制度を活用し、平成30年度までに累計21件の実績がある。
- 平成31年4月1日から助成金制度を拡充し、助成金を300万円から700万円に、助成割合を3割から5割に引き上げている。
- 今年度は、助成金制度の活用実績は築造替え1件である。
- 平成31年4月に助成金制度を拡充した啓発文書を危険度「大」の所有者に送付し、がけ・よう壁相談週間(6月10日から6月16日)での個別相談や、梅雨時期に注力して戸別訪問を実施し啓発活動を行っている。